

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業 「学習成果発表の場事業」  
「宇宙塾～宇宙ニュースを読み解こう～」を開催しました。

平成30年11月17日（テーマ「宇宙観光と宇宙葬」）、12月1日（テーマ「はやぶさ2の期待」）、平成31年1月19日（テーマ「宇宙戦略が進行中」）、2月2日（テーマ「体に宇宙がこもっている」）の4回にわたり「宇宙塾」の講座が開催されました。

講師をして頂いたのは、岡内尊重さんです。岡内さんは、「宇宙航空研究開発機構」が認定した「宇宙教育リーダー」（ガイド）であり、過去に隕石を発見された方です。まなびCANでは、子ども対象の講座をして頂いていましたが、今回は、「大人の方に宇宙への興味を持ってもらえたら」という考えで、一般の方対象の講座を開講しました。



標題にある「宇宙ニュース」は多岐にわたっていますが、上記のテーマを中心に講義をされました。第2回目の「はやぶさ2」は、TVニュースや新聞紙面で報道され、また映画にもなりましたので、興味深くまた面白く聞きました。第4回目の「体に宇宙がこもっている」とは「？」でありましたが、「人間の身体にある成分は、宇宙の小惑星や隕石などにも含まれている」とのことで、不思議な感じがしました。また、宇宙の左まわり、右まわりの話や先生が考えられた「A・B・Cの3分類化」についての発表など最終回に相応しい講義でありました。



多くの資料や動画やパネル、講師自ら作成した模型（はやぶさの機体など）を使い、分かりやすく、丁寧に解説されました。受講者の宇宙に対する認識度がそれぞれに違うので、いろいろと工夫されていたことが印象的でした。

「宇宙ニュースを読み解く」ことは、今の世の中を考える上で必要なことであり、けっして知らなくてよいことではないと思いました。また先生が教えてこられた香川のこども達の中から、将来宇宙飛行士が出るかもしれないことにうれしさを感じました。